THE THE PARTY OF T

就労支援の革命的ツール

『まほうのランプ』が現場を変える。

支援に疲れたあのスタッフは、 ご利用者の笑顔が見たくて入社した人だった。





◇? スタッフが辞める本当の理由、知っていますか?



スタッフがすぐに辞めていく。「福祉はそういうもの」と思い込んでいませんか?

ご利用者の問題行動に、解決方法を示すことができますか?

/ 解決方法を示せないと、スタッフは諦め、**もっともらしい理由**で去っていきます。



◇? スタッフが辞める本当の理由とは?

■ いつもマルチタスク。売れる商品を考える時間はない。

上司や先輩から「もっと売れる商品を考えて」と言われるけど、 支援が忙しくてそんな余裕はないし、先輩はヒントもくれない。

■ 先輩が教える支援は、アテにならない。

すぐに人が辞めるから、入社2年目の先輩が中堅社員。 相談してもアドバイスらしいアドバイスがもらえない。

■ ご利用者様が落ち着かなくて、正直しんどい。

作業が楽しくなくて、あちこち歩き回りトラブルになるご利用者様。 支援の問題なのはわかるけど、正直もう少し落ち着いてほしい。





■ いつもマルチタスク。売れる商品を考える時間はない。

ご利用者の生命を預かる緊張感の中、スタッフは記録作成や送迎、トラブル対応に追われがち。 とても多忙で、事業所の収益が上がる商品を企画するリソースはありませんでした。

■ 先輩が教える支援は、アテにならない。

支援は、経験や熱意に頼りやすいもの。情熱から起業した経営者の方も多いようです。 でも「利用者様への思い」だけで支援は成り立たず、スタッフは思考停止の泥沼に。

■ ご利用者様が落ち着かなくて、正直しんどい。

行動障害は「環境が生み出す障害」です。いちスタッフの対応が原因ではありません。 支援の環境が改善されないと、そこで働くスタッフの支援も良いものにならないのです。



いつもマルチタスク。売れる企画を考える余裕がない。

■ 先輩が教える支援は、 アテにならない。



■ ご利用者様が落ち着かなくて、 正直しんどい。

高品質の作品が作れて、販路もサポート。

熟練支援者の就労支援ノウハウを詰め込んだアプリ。 高度な制作で、事業所のブランドイメージもアップ。

数字を学べるシステムで、高い支援効果。

新人スタッフさんにも導入可能な設計。 再現性の高い支援をかんたんインストール

45分以上作業を持続できる豊富な実績。

障害支援区分6の方々が熱中! 没入感のある作業をらくらく準備で。



◇ どんな作品が作れるの?

■ペルシャ絨毯(風)織物

緻密な模様が美しいペルシャ絨毯のような 芸術的なラグを作ることができます。

■ 糸ってけっこう高いでしょ?

西陣織などに使われる一級品の糸を

絨毯に最適化したマテリアルに加工してお届け。

弊社直営の素材ショップで、

相場の1/10ほどの低価格でご購入いただけます。





₩総って売れるの?

■ 売れるブランディングもお任せ!

ビジネスプランにお申し込みなら 豊富なアイデアと実績をもつマーケターが あなたの事業所にぴったりの販売戦略を 提案、サポート* します。

■ WebデザインやEC運営、AI活用まで

ECサイトやSNS戦略がわからない そんなお悩みの事業所様もおられるでしょう。 弊社は、豊富な実績の専門家チーム。 お悩みに合わせた専門家をご紹介※できます。





か? ちゃんと使いこなせる?

■ 無料のオンラインサポートを何度でも!

コンサル経験豊富な開発者がサポート! スタッフさんへのレクチャーはお任せください。 ちょっとした質問ならチャットで解決。 オンラインミーティングで支援のお悩みも解決。 サポートはお申し込みから即日ご利用いただけます。

■ 訪問サポートも可能です!

オンラインだと、なかなか伝わらない 直接、対面でレクチャーしてほしい。 そんなご要望もお任せください。 あなたの事業所へ訪問サポート※ いたします。





パーソナル プラン 月額 ¥3,000

ビジネス プラン 月額 ¥30,000

アカウント数

1

12

素材ショップ

0

チャットサポート

0

0

ビデオサポート

X

0

訪問サポート 販売サポート

X

※有料オプション



一分 開発者 プロフィール

常元 将平 つねもと しょうへい

- 1979年12月21日生まれ。大阪府出身。京都府在住。 4歳の時、2歳はなれた弟が重度身体・知的障がいとなる。 きょうだい児として弟と生活をともにし、入所施設の支援員に。 生活介護のサビ管を経て、就労継続支援A型の管理者を務める。
- 2009年頃から「手織り絨毯」による作業支援の研究を始める。 強度行動障害の状態にあるご利用者へ、実践的な支援を開始。 特許「作業モジュールおよび作業補助システム」登録。
- 2023年、nijigaoka,lab(ニジガオカ・ラボ)を起業。 支援アプリ・支援ツールの開発を開始。 2025年、「ニュートラの学校」にて伝統工芸と福祉のあり方を模索しはじめる。

